秋田県立支援学校天王みどり学園

居住地校交流

居住地校交流は、特別支援学校に通っている児童生徒が、自分の住んでいる地域の小・中学校の学習や学校行事などに参加し、同年代の児童生徒と交流する取組です。

特別活動
「お楽しみ会」

共生社会の実現に向けて…共に育ち、共に学ぶ

特別支援学校の児童生徒にとって

自分の住んでいる地域の同年代の児童生徒と一緒に学習活動を体験することを通して、居住地域における友達関係やつながりをもち、地域で生活する自信や力を育む機会となります。

小・中学校の児童生徒にとって

特別支援学校の仲間との活動を通して、同じ地域に住む同世代の仲間のことを知るとともに、接し方などを理解し、互いを尊重し相手を思いやる気持ちを育む機会となります。

居住地校交流の進め方

【依頼】
年度初めに、本校から各小・中学校へ居住地校交流の受け入れについて依頼します。

【打合せ日時の調整】
該当する学年主任又は学級担任の先生と、本校の学級担任とで打合せ日時を決めます。

【打合せ】
本校の学級担任が小・中学校へ伺い、当該児童生徒の実態等や交流日程、主な活動内容等を相談します。

【交流】
本校の当該児童生徒は保護者が送迎し、小・中学校を訪問します。担任が必ず同行します。交流授業は、小・中学校の先生が進め、本校職員は当該児童生徒の支援を行います。

居住地校交流の活動例（令和６年度の取組より）

小学校　図画工作科
「いろの見えかた　むげん大」

透明色紙を並べて、みんなと一緒に色の重なりや形を楽しみました。

小学校　音楽科
「リズムをかさねてたのしもう」

同じグループの友達とダンスをしたりカスタネットでリズム打ちをしたりしました。

小学校　体育科「ボール運動」

風船リレーやピン倒しボールなどを通して、みんなとたくさん体を動かしました。

中学校　美術科
「色をつくって描こう！」

使う絵の具や筆を教えてもらいながら、３原色を混ぜ合わせていろいろな緑色を作りました。

中学校　保健体育科
「バレーボール」

みんなの前で自己紹介や感想発表をすることも、よい経験になりました。友達が準備や片付けのときにも声を掛けてくれました。

中学校　保健体育科
「サッカー」

グループの友達とパスやシュートの練習をしました。試合後、サッカーの話題で会話も楽しみました。

居住地校交流事前学習等について

居住地校交流の事前学習の一つとして、本校のことや交流する本校の児童生徒についての紹介の機会をおすすめしています。具体的な内容については、交流校のニーズや学年の実態に合わせて相談して行います。

令和６年度の居住地校交流の様子については、こちらからご覧いただけます。

秋田県立支援学校天王みどり学園

TEL:018−870−4611　　FAX:018−870−4612

教頭:渡部　陽子　　支援部:遠藤　美和子

小学部担当:草階　朋子　　中学部担当:山崎　恵